

情報処理技能検定試験(表計算) 準2級練習問題

<問題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

販CO	販売先名	商CO	販売数
101	英田物産	13	218
102	ミツル物産	12	243
103	大石商店	11	270
104	東海ストア	14	279
105	RT商事	12	221
106	北スーパー	13	280
107	南田総業	14	200
108	大久保商事	11	199
109	ひがし堂	14	189

<商品テーブル>

商CO	商品名	原価
11	A商品	1,956
12	B商品	1,745
13	C商品	1,634
14	D商品	1,830

<割引率表>

販売額	割引率
59万以上	⇒ 6.6%
49万以上 59万未満	⇒ 6.1%
49万未満	⇒ 5.6%

<処理条件>

- <出力形式1>のような請求額一覧表を作成しなさい。(――の部分には空白とする)
- 商品名・原価は<商品テーブル>を表検索しなさい。
- 売価=原価×1.27(整数未満切り上げ)
販売額=売価×販売数
- 割引率は<割引率表>を参照し、求めなさい。(％の小数第1位までの表示とする)
請求額=販売額×(1-割引率)(整数未満切り捨て)
- 販売数が200以下または請求額が600,000以上に“*”の判定をしなさい。
- 合計を求めなさい。
- 販売数の多い順に並べ替えなさい。
- 請求額一覧表の原価のセル証明をしなさい。
- <出力形式2>のような処理をしなさい。販売額・請求額は¥表示とする。(平均は整数未満四捨五入の表示とする)
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- 請求額一覧表の請求額の値を販売先名別の横棒グラフにしなさい。
タイトルは“販売先別の請求額”とし、凡例は“請求額”とする。

<出力形式1>

請 求 額 一 覧 表

販CO	販売先名	商CO	商品名	原価	売価	販売数	販売額	割引率	請求額	判定
(途 中 省 略)										
――	合 計	――	――	――	――			――		――

<出力形式2>

	販売数	販売額	請求額
平 均			
最 大			
最 小			